

No. 259

埼玉県公立小学校 校長会速報

令和8年3月16日

埼玉県公立小学校校長会事務局
〒336-0021 さいたま市南区
別所 1-2-8 インテル U403
TEL 048 (711) 9851
発行人 会長 福島 みどり
編集人 広報部長 川端 浩司

令和7年度 第4回理事会

埼玉県公立小学校校長会第4回理事会が、3月4日（水）に埼玉県民健康センターにて開催された。

- 報告 ①全連小・関ブロ関係 ②令和8年度定期総会の開催 ③令和8年度関ブロ山梨大会参加者・令和8年度全連小北海道大会参加者・令和8年度関ブロ山梨大会参加者へのお願い ④令和8年度各地区総会・研究協議会開催予定 ⑤その他（関ブロ埼玉大会 他）
- 協議 ①令和8年度役員選出・新旧会長あいさつ ②会則変更に伴う規程等の変更 ③令和7年度決算見込み ④令和8年度予算案
- 諸連絡①令和8年度役員等名簿の提出・報告 ②令和7年度末顕彰予定者調査 ③会計担当者オンライン会議 ④令和8年度第1回常任理事会・理事会 ⑤その他
- 講話 理事会の冒頭で、埼玉県教育局市町村支援部吉田勇部長から「学校経営上の諸課題について」という演題で講話をいただいた。（5ページ参照）

福島会長 あいさつ



皆様、こんにちは。年度末の大変御多用の中、本年度第4回理事会に御出席いただきましてありがとうございます。

理事の皆様におかれましては、この1年間、各班の代表として、各市町村の校長会と県の校長会を太いパイプでしっかりとつないでいただき、深く感謝申し上げます。本会が「学び実践する校長会」として、組織として全県で活動できますのも、理事の皆様のお力のおかげです。

今年度は、令和9年度の関ブロ埼玉大会に向けて検討を進めながら、県中央大会の充実を図ってまい

りましたが、来年度は、いよいよ、その準備を具体的に進めていくこととなります。

本日は、その来年度の活動内容等についての報告や協議となります。どうぞよろしくお願ひいたします。

ここで私から、次第「3 報告の（1）」とあわせて、1月23日（金）の第3回常任理事会・理事会以降の全連小・関ブロ関係等の報告をさせていただきます。

（1）全連小関係

2月12日（木）13日（金）の2日間、東京において全連小の理事会が開催されました。

はじめに全連小の松原会長からあいさつがございました。その中で、今年度の福岡大会について、活気あふれる素晴らしい研究協議会であったこと、貴重な講話・講演を伺うことができたことなど、感謝が伝えられました。そして、全連小大会のバトンをつなぎ、来年度、「挑戦」というキーワードを掲げて開催される北海道大会への期待が述べられました。全連小の活動や国の動向等について、資料をもとにわかりやすくお話しいただきました。

1日目には、令和7年度の事業・会計報告、要望・要請活動、広報活動、新全連小研究主題、研究大会等についての報告、震災等災害被災県からの報告があ

りました。また、令和8年度の活動方針(案)並びに各部活動(案)等について審議されました。

その中で、「全国連合小学校長会 新研究主題について」御報告させていただきます。新研究主題は、「自ら未来を切り拓き 多様な人々とともに豊かな社会を創り出す 人財の育成を目指す小学校教育の推進」です。これは、令和10年度の全国連合小学校長会活動方針に位置付けられるとともに、第80回全国連合小学校長会研究協議会大阪大会からの大会主題とされます。研究領域は5領域とし、「1 学校経営」「2 カリキュラム・マネジメント」「3 指導・育成」「4 危機管理」「5 今日的な教育課題」です。これを受けて全国大会における分科会構成は、5領域と12分科会となります。新研究主題決定までの検討の経緯や主題設定の理由等については資料をご覧ください。

また、被災県を代表して仙台市小学校長会から報告がありました。東日本大震災から15年。震災の教訓の風化防止と防災教育の充実、長期的な心のケアの必要性について報告があり、震災後の対応の難しさと被災地における防災教育の取組の発信・継続が必要であることを実感いたしました。

2日目には、全連小の対策部、調査研究部の10の委員会から活動報告がありました。各都道府県より抽出された校長先生方からの Web での回答を集計、考察し、そのデータ等を根拠として国への要望活動が行われています。改めて各都道府県の校長会が全連小という組織でまとまって活動することの重要性を感じています。

(2) 関ブロ関係

2月6日(金)、神奈川県にて関東甲信越地区小学校長会連絡協議会、いわゆる関ブロの理事会が開催されました。

理事会では、令和8年6月11日(木)、12日(金)予定の山梨大会(YCC県民文化ホール他 甲府市内会場)、そして令和9年6月10日(木)、11日(金)予定の埼玉大会(大宮ソニックシティ)、令和10年6月8日(木)、9日(金)予定の神奈川大会(カルッツかわさき)について大会案内や推進要項等が示され、進捗状況が説明されました。関ブロ大会は、全国の地区大会の中でも先陣を切って6月に開催しておりますので、埼玉大会も、いよいよ1年後に迫ってまいりました。準備も具体的になってまいります。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

します。

また、「令和8年度教育課程編成」への取組について情報交換を行いました。各地区、各学校においてそれぞれの地域性や実情に応じ創意工夫した教育課程を編成しており、本県の各学校においても「多様な子どもたちの深い学びを確かなものに」するために、実効性のある取組を推進していくことが重要であると思います。

(3) さいたま市との連絡協議会

第3回常任理事会・理事会の後、さいたま市立小学校校長会との連携について覚書XIを取り交わしました。総会への参加、県小学校校長会会議への参加、全連小理事等の選出、県中央大会を共催とすること、関ブロ埼玉大会への参加、役割分担等について確認をいたしました。来年度は、関ブロ埼玉大会に向けて、埼玉県公立小学校校長会とさいたま市立小学校校長会とが、更に連携し合い、学び合う関係づくりを推進してまいりたいと思います。

報告は以上でございます。

結びに、理事の皆様の中でも、本年度末をもちまして御退職される予定の校長先生方、また、役職定年により御退任なさる校長先生方、永きにわたる教職生活及び校長としての御活躍、本当にお疲れ様でした。今後とも、本会への変わらぬ御指導、御支援をお願い申し上げます。

この後、本日の議事にかかる慎重な御審議をお願い申し上げまして、あいさつといたします。どうぞよろしく願いいたします。

報 告

1 全連小・関ブロ関係 (福島会長)

※福島会長あいさつの中に記載あり

2 令和8年度定期総会について (岩本副会長)

- ・5月13日(水)、Zoomによるハイブリッド形式による定期総会を開催予定(会場:さいたま共済会館)
- ・4月14日(火)までに、定期総会に係る代議員の選出報告について(依頼)

3 令和8年度関ブロ山梨大会参加者、令和8年度全連小北海道大会参加者について

(鷲林研修推進副部長)

- (1) 令和8年度関ブロ山梨大会参加者について
 - ・6月11日(木)・12日(金) 山梨県甲府市
 - ・埼玉県の割当は80名
 - ・提案者2名
 - ・北本市立石戸小学校 佐藤 貴広 校長
 - ・さいたま市立泰平小学校 佐藤 信孝 校長

- (2) 令和8年度全連小北海道大会参加者について
 - ・10月1日(木)・2日(金) 北海道札幌市
 - ・埼玉県の割当は78名
 - ・提案者なし
 - ・関ブロ山梨大会、全連小北海道大会ともに、年度当初、人事異動による参加者の変更等があった場合には、事務局まで書面をもって報告を

- (3) 令和8年度関ブロ山梨大会の参加者へのお願い (小野田事務局次長)
 - ・大会の案内、冊子等を参加予定者へ送付予定
 - ・4月10日(金)からウェブ申込み開始
 - ・参加費7,000円を「参加者名簿の番号+氏名(カタカナ)」で振り込むこと
 - ・宿泊は、適切に判断すること(参考:令和7年度関ブロ教頭会甲府大会)
 - ・宿泊先は、山梨大会の準備する宿泊施設に申込み可、或いは、自分で探すことも可
 - ・宿泊費と交通費のパック料金の場合、交通費と宿泊費を分けて請求
 - ・校長会ホームページに、情報を掲載予定

4 令和8年度各地区総会・研究協議会開催予定 (各地区常任理事)

- ・令和8年度第1回理事会にて開催予定を報告

5 その他 (升屋事務局長)

- (1) 関ブロ埼玉大会 (別紙あり)
 - ・期日: 令和9年6月10日(木)・11日(金)
 - ・会場: 大宮ソニックシティ (全体会・分科会)
 - ・大会主題: 「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」
 - ・参加人数: 1,262名 (埼玉県は100%)
 - ・分科会構成: 5研究領域 12分科会 20分散会
 - ・大会参加費: 7,000円 (埼玉県は運営資金から支出)
 - ・大会日程: 第1日目 理事会、開会式、全体会
第2日目 分科会・分散会

- ・講演会:
 - 講師 井上 創太 様 (赤城ホールディングス株式会社 代表取締役社長)
 - 演題 ガリガリ君成長の軌跡と失敗、これからの挑戦

- ・4月24日(金) 第1回実行委員会開催予定
- ・関ブロ実行委員会 (24名)
- (2) 令和8年度会議等計画
 - ・4月24日(金) 第1回常任理事会・理事会を同時開催
 - ・第1・4回を参集、第2・3回をウェブ開催
- (3) 令和8年度班編成
 - ・令和8年度は、さいたま市2校、久喜市義務教育学校を加え783校
 - ・班編成は今年度と変更なし (49班)
 - ・学校数が間違っている場合、速やかに連絡を

協 議



1 令和8年度役員選出について (吉野選考委員長)

2月5日(木)事務局にて役員選考委員会を行った。以下の一覧表のとおりご承認いただいた。

(1) 会長・副会長

役 職	氏 名	校 名
会 長	鈴木 美幸	久喜・太田小
副会長(東)	永沼 清美	三郷・桜小
副会長(西)	抜井由美子	ふじみ野・駒西小
副会長(南)	岩本 好則	川口・安行小
副会長(北)	長谷部 巧	熊谷・熊谷西小
副会長(全県)	島宗 央	上尾・上尾小

副会長(全県)	石渡 知樹	新座・片山小
---------	-------	--------

(2) さいたま市立小学校校長会代表

氏名	校名
小野 圭司	さいたま市・与野本町小

(3) 監事

地区	氏名	校名
東	千葉 耕平	杉戸・杉戸小
西	荒川 統	嵐山・菅谷小
南	内田 浩子	北本・北小
北	山田 英加	秩父・吉田小

(4) 専門部正副部長

役職	担当	氏名	校名
研修推進部長		杉原 賢一	三郷・鷹野小
同 副部長	研究紀要 作成委員会	朝倉 伸行	川口・芝南小
同 副部長	中央大会 実行委員会	鷲林 潤壱	蓮田・蓮田中央小
対策部長		辻 文明	白岡・西小
同 副部長		関根 正雄	深谷・深谷小
広報部長		川端 浩司	川口・柳崎小
同 副部長		加賀谷徳之	春日部・牛島小
調査研究 部長	生徒指導 委員会	福地 孝史	深谷・大寄小
同 副部長	教育課程 委員会	門倉 稔	秩父・花の木小
同 副部長	人権教育 委員会	今成 健	羽生・新郷第一小

・新旧会長あいさつ

【福島旧会長】

この1年間、各班の理事の皆様をはじめ役員の皆様、常任理事の皆様、運営委員の皆様、事務局の皆様、そして県内781校の校長先生方に、多大なるお力添えをいただきながら、何とか会長の重責を果たすことができました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

来年度、鈴木新会長のもと、県内の校長先生方の力を結集し、「学び実践する校長会」として、本会がますます充実・発展していくことを心から祈念いたします。

1年間大変お世話になりました。

【鈴木新会長】

来年度の会長としてご承認いただいた久喜市立太田小の鈴木です。

埼玉県公立小学校校長会は、これまで歴代会長をはじめとする方々が築き上げてきました。この校長会の会長という重責を担っていくに当たり、身の引き締まる思いでございます。皆様の英知をお借りして、本会が益々充実発展するように精一杯務めてまいります。どうぞ皆様のお力添えをよろしく願いいたします。

2 会則変更に伴う規程等の変更について

(小野田事務局次長)

- ・会則第12・13条「代議員について」に伴い各規程の変更点を変更し、関係箇所をアンダーラインで提示
- ・第20条、さいたま市いもどり学園の校長の会費を一部改正

3 令和7年度決算見込みについて (抜井副会長)

以下、主なものについて記載

(1) 一般会計

<歳入の部>

- ・運営資金より400万円繰り入れ
- ・弘済会から47万円助成

<歳出の部>

- ・物価高騰により、消耗品の削減、資料のホームページ掲載・電子メール送付による郵送費の削減に努めてきたことで、理事会費以外は予算内で執行
- ・総会で使用してきた大宮ソニックシティに係る経費削減
- ・令和8年度一般会計へ繰越 1,395,866円

(2) 運営資金会計

<歳出の部>

- ・一般会計へ400万円繰り出し
- ・講演会講師謝金33万円
- ・ほぼ予算どおりの決算

(3) 慶弔顕彰会計

<歳入の部>

- ・拠出金は、3,000円×781名=2,343,000円
- ・慶弔費は、福島会長表彰のお祝い金、1か月以上病休等の方々へのお見舞金、ご逝去者のご遺族へ弔慰金で、合計500,770円

- ・運営資金会計へ戻し入れ 257,920 円

各班理事に役職定年前退職者の調査を依頼

4 令和8年度予算案について (抜井副会長)

(1) 一般会計

<歳入の部>

- ・会費は、会員 2 名増に伴い、5,000 円増の予定
- ・弘済会から 47 万円助成予定

<歳出の部>

- ・総会費は削減 (要項はホームページ掲載へ)
- ・中央大会費はプレ大会のため 50 万円予算化
- ・事業費の運営委員会活動費は、R 9 関ブロ実行委員会のために 15 万円予算化
- ・通信費は増額

(2) 運営資金会計

<歳入の部>

- ・拠出金として、新任校長 95 名 (予定) から 190 万円

<歳出の部>

- ・一般会計へ 400 万円繰り出し
- ・関ブロプレ大会関係の助成金等 2,300,000 円

(3) 慶弔顕彰会計

<歳入の部>

- ・拠出金は、3,000 円×783 名=2,349,000 円
- ・運営資金からの繰入は行わず、内規に基づき、不足が生じた場合に繰入する形で予算化

(4) その他

- ・R 9 関ブロ埼玉大会参加費 7,000 円は、運営資金から執行予定

上記 1～4 につきまして、常任理事会に引き続き、理事会でも承認が得られた。

諸連絡

(小野田事務局次長)

1 令和8年度役員等名簿の提出・報告について

- ・令和7年度理事の方は、令和8年度の理事の方には必ず引継ぎを
- ・様式1は、各班理事から地区代表常任理事へ
- ・様式2は、地区代表常任理事から事務局へ (最終期限 4月16日 (木) 厳守)

2 令和7年度末顕彰予定者調査について

- ・令和7年度の顕彰者名簿作成のため、今年度末、

3 会計担当者オンライン会議について

- ・3月9日 (月)、12日 (木) の2日間、Zoom によるオンライン会議を実施
- ・各班理事から会計担当者へ連絡を
- ・令和8年度会計担当者への円滑な引継ぎを

4 令和8年度第1回常任理事会について

- ・4月24日 (金) に、埼玉県県民健康センターにて開催
- ・ホームページから資料をダウンロードして持参

5 その他

- ・第4回理事会資料中「3月4日 (水) 付け文書は、ホームページに掲載予定
- ・3月10日 (火) ・11日 (水) は、事務局が関ブロ大会の引継ぎ (山梨県甲府市) のため不在

【吉田 勇 市町村支援部長 講話の要旨】



○演題 「学校経営上の諸課題について」

○講師 埼玉県教育局市町村支援部

部長 吉田 勇 様

※校長止め資料のため、以下、講話の項目のみ記載

1 2月定例議会について

- ・高次脳機能障害支援法の施行に向けて
- ・不登校対策 (メタバース、いっぽ)
- ・不祥事防止
- ・いじめ・不登校対策

2 学校経営上の諸課題

- (1) 学校における働き方改革と改正給特法
- (2) 学校経営における生成A I の活用
- (3) Thin Slicing (薄切り推論) による授業観察と学級風土改善

○講話の感想

県議会開催中のご多用のところ、私たちにご示唆を賜った。

講話では、学校経営上の諸課題として3つの項目について伺った。その中でも、学校経営における生成A I の活用、Thin Slicing (薄切り推論) による授業観察と学級風土改善の2つは、講師の私論、個人的な感心事であると仰っていたが、明日以降の学校経営を遂行するにあたり、具体的かつ示唆に富むご講話であった。

(速報担当：川端・加賀谷・篠崎・菊地・山本
関根・麦倉・村木・阿久津)

埼玉県公立小学校校長会事務局
〒336-0021
さいたま市南区別所 1-2-8 インテル U403
TEL 048-711-9851
FAX 048-711-9871
Eメール：sai-shou-chou@saitama.email.ne.jp